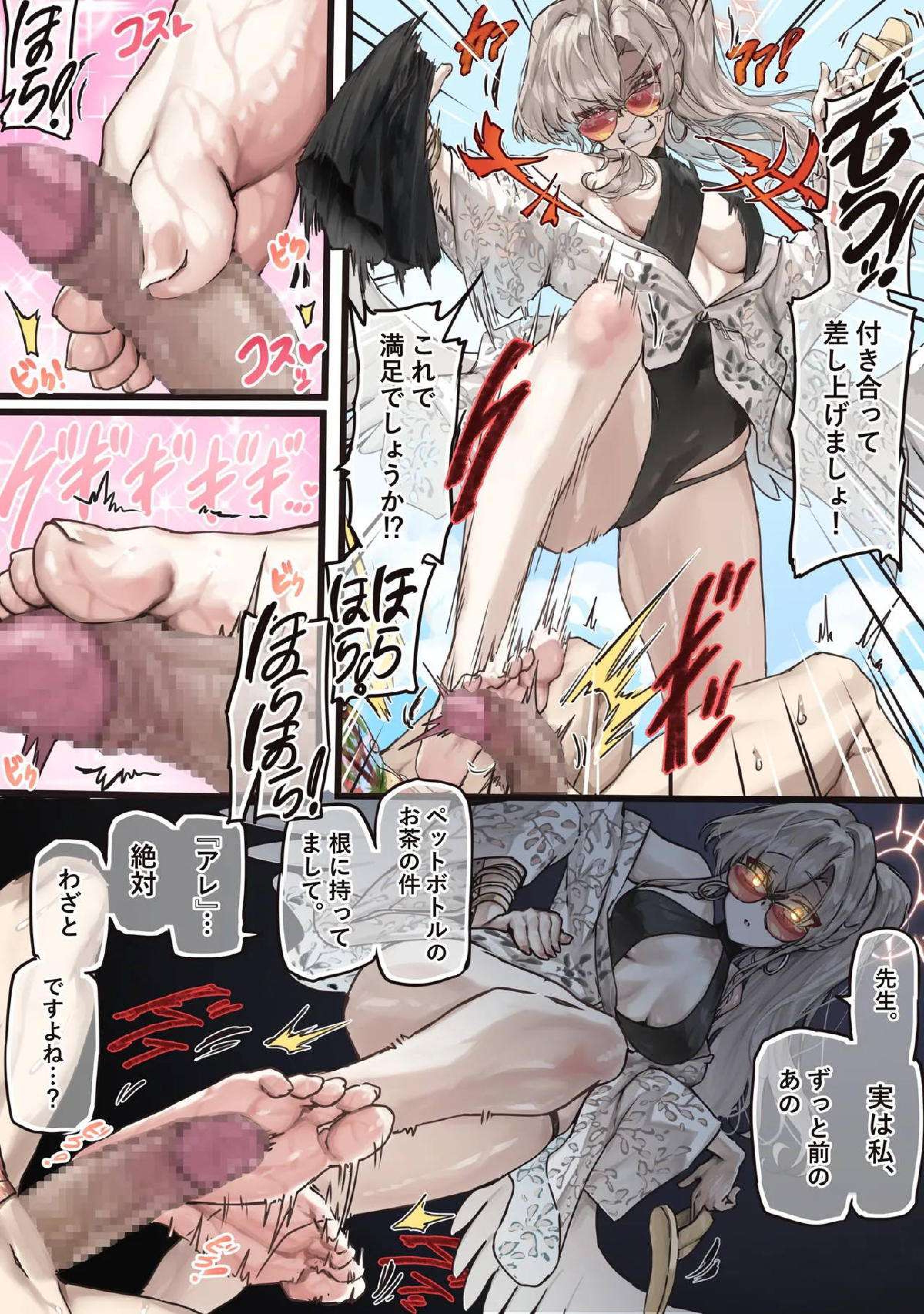
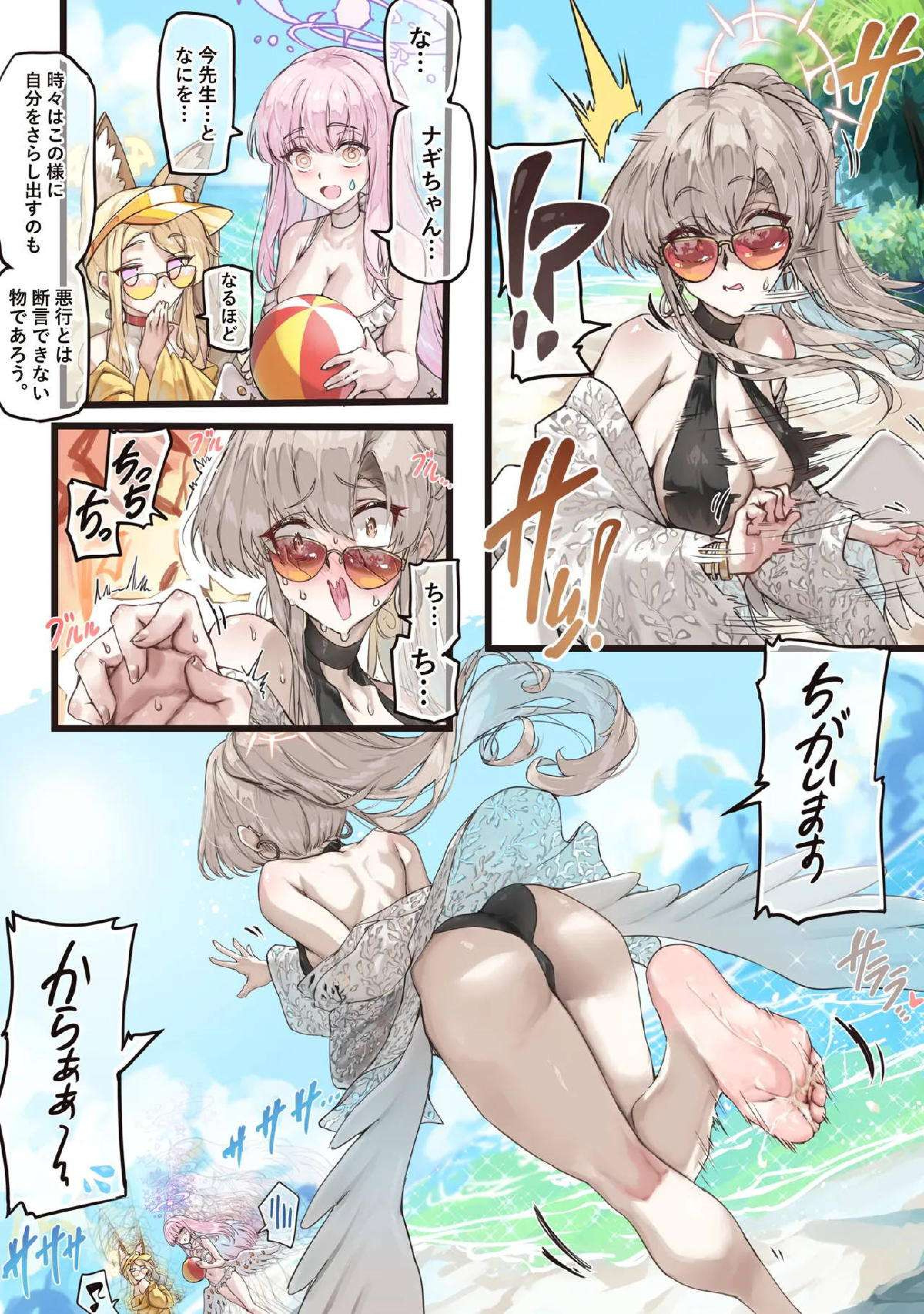
は…
はい…？
？
ズッ
あし…
こき…
…と仰いますと？
えっ
グイッ!
なななな
なっ
ッ〜〜ィ

ひいっ
ゾワッ!
ぎゅるっ
ちゅう
ビクッ!
きゃっ
くっ…
グググッ…
ビクッ!
ビクッ!
ど…どうか
こ
こんな事
レロ…
ビクッ
レロ…
ビクッ
ひッ!?
ビクッ!
カリッ
カリッ
ビクッ!
もっ
カジッ
ドクッ…


カァァ!
もうッ!!
付き合って差し上げましょ！
これで満足でしょうか!?
ほらほら!
ほらほら!
ほら!!
コスッ
ビクッ
コスッ
ビクッ
グギギギギ…
ビクッ
ビクッ
先生。
実は私、
ずっと前の
あの
ペットボトルの
お茶の件
根に持って
まして。
『アレ』…
絶対
わざと
ですよね…？
ビクッ
ビクッ

私も…
たまには
『報い』
…がほしいと
言うべきでしょう。
グリ
グリ
ふふふ…♥
ビク!
グリ♥
ビク
グリ♥
ビク
ははは…♥
♥
ピュ～♥
ゾワッ!…
ふぅ ふぅ♥
ナギちゃん
…?


サッ
!?
サッ!
な…
ナギちゃん…
今先生…と
なにを…
なるほど
時々はこの様に
自分をさらし出すのも
悪行とは
断言できない
物であろう。
ブル
ブル…
ブルル
ちっ
ち
ちっ
ち…
ち…
ちがいます
からあぁ〜
サララ
ササササ…
ササササ
♪